



日本共産党

北区議会議員

No.275 2013.9.11

のの山けん 区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

区議会第3回定例会 のの山けん区議が個人質問

人間らしく働ける環境を

保育士待遇改善継続を

離職率の高い指定管理保育園

9日に開会した北区議会第3回定例会。初日の代表質問に続き、10日の本会議では、のの山けん区議が個人質問に立ちました。

北区から人間らしく働ける労働環境をつくることを求めた質問では、初めに、官製ワーキングプアおよび、いわゆる「ブラック企業」について区長の認識を問いました。区は、これらについて「あつてはならないこと」との

べました。

続いて、区の非常勤職員の待遇改善に向けて、賃金の引き上げや5年の雇い止めを撤廃し、自治体の職員に手当支給を可能とする地方自治法改正を国に求めるよう提案しました。区は「非常勤職員の待遇改善については、必要な対応をおこなっていく」などと答えました。



また、区の施設を民間法人に管理・運営させる指定

管理者制度の問題点については、41園中11園で導入されている保育園職場の現状をとりあげました。指定管理が導入された保育園では、統計のある6年間で退職者が286名（うち常勤は171名）にのぼり、多い園では離職率が3割にも達しています。この山区議は、今議会の補正予算で実現する指定管理保育園への保育士等処遇改善交付金を、来年度以降も継続するよう求めました。

削減だけでなく充実のビジョン示すべき

公共施設再配置方針

区は「国などの動向を注視し、適切に対応してゆく」などと答えました。

7月に策定された北区公共施設再配置方針については、20年間で施設総量の15%を削減する目標について「削減するばかりでなく、区民の願いにこたえてどう施設を充実させるかというビジョンを示すべき」と提案。現時点では目安でしかない削減目標で、将来の手を縛るべきではないと質しましたが、区は「多額の更新費用に対応していくことが困難」と、削減目標堅持の立場を表明しました。この山区議はまた、民間開放を野放図に広げるPPP手法の拡大を見直し、方針実現にあたっては住民参加を貫くよう求めました。

区内の指定管理保育園で割増賃金未払い 労働基準監督署が是正勧告

9日の区議会代表質問で、日本共産党の福島宏紀区議が、北区が関与する中に「ブラック企業」と疑われる法人はないかと質したのに対し、区は、区内の指定管理保育園に労働基準監督署の指導が入っていたことを明らかにしました。

10日の個人質問では、のの山けん区議が再質問で、この問題をさらに追及。区立保育園の指定管理者となっている法人に対し、6月に労働基準署が、①始業・終業時刻の変更が未届け、②時間外労働に対し割増賃金を支払っていない、

区議会本会議 日本共産党の追及で北区が明らかに

③健康診断結果について産業医から意見聴取していない、という労働基準法違反行為を是正するよう勧告していたことが判明しました。

のの山区議が、「指定管理者に法令を遵守させることなどを指示した2010年12月の総務省通知に照らして問題ではないか。区はこの事実と経過を所管委員会に報告すべき」と求めたのに対し、区は「指導がどれくらい重いものか、これから労働基準署に聴取する。今の時点で報告は考えていない」などのべ、法人名を公表しませんでした。

トマトーク vol.1 feat. 吉良よし子

池内さおりさん
キラキラ☆サポーターズと
トーク・セッション

7日、十条の cinecafe soto で「トマトーク vol.1 feat. 吉良よし子」(主催・トマトの会)が開かれ、20～40代の若者世代75人が参加。日本共産党が躍進した参院選結果などについて熱いトークを繰り広げました。

